



レポートファイル作成

設定や状態を記録する「レポートファイル」が作成 できるようになりました。

設定画面での操作

RTV01設定画面より以下の順で選択します。

- ▶ 管理者用メニューの「保守」
- ▶ レポートの作成の「実行」

全参加拠点の退室による 予約会議の自動終了

会議の終了予定時刻前に全参加拠点が退室した場 合でも、会議を終了させることができるようにな りました。

設定画面での操作

RTV01設定画面より以下の順で選択します。

- ▶ 管理者用メニューの「会議設定」
- ▶ 自動終了の設定の「変更」にて予約開催の時間 内に全員退室した場合「自動終了する」または 「自動終了しない」を選択し、自動終了する場合、 全員退室後に自動終了するまでの「保護時間」 (秒、初期設定10秒)を設定します。

ご注意

予約会議以外の会議(予約会議でも延長時間中の場合) については、本設定に関わらず自動終了機能が有効と なります。

SIPセッションタイマーのタ イムアウト時間制御

本機のSIP サーバーを使用した通話について、 SIP セッションのタイムアウト時間の制御ができ るようになりました。これにより拠点の異常状態 を検出するまでの時間を早くすることができます。

設定画面での操作

RTV01設定画面より以下の順で選択します。

- ▶ 管理者用メニューの「会議設定」
- ▶ 会議に関するタイマー値の設定の「変更」にて SIPセッションタイマーの最大値「指定する・ 秒数」または「指定しない」(初期設定)を設定し ます。

ご注意

- 異常状態を検出するまでの時間を短くするとネット ワークへの負荷が増加します。ご使用になられる ネットワーク環境に応じて設定してください。
- 本機のSIP サーバーを使用した通話について、拠点の端末に設定したタイムアウト時間が本設定値より大きかった場合、セッションタイムアウト時間としては本設定値が適用されます(小さかった場合は拠点の端末が指定した値が適用されます)。
- 最終的にセッションに本設定値が適用されるかどう かは、着信側端末がそれを受け容れるかどうかに依 存します。

会議参加端末の再接続

会議開催中に、全参加端末を接続し直す「再接続」 機能を追加しました。GUIからの操作、または、 参加拠点が「再接続特番」に対して発信することで 「再接続」機能が動作します。

設定画面での操作

RTV01設定画面より以下の順で選択します。

- ▶「会議状況」より開催中の会議を選択
- ▶ 現在開催中の会議より拠点間を接続し直す「再 接続」を選択します。

再接続特番の設定と操作

RTV01設定画面より以下の順で選択します。

- ▶ 管理者用メニューの「会議設定」
- ▶ 特番の設定の「変更」にて会議中に全拠点間を接続し直す「指定する・9999(初期設定)」または「指定しない」を設定します。
- ▶「指定する」設定の場合、会議開催中に参加拠点 より特番にダイヤルすると「再接続」機能が動作 します。

ご注意

- 実行時点ですでに会議から途中退室していた拠点についても、再接続の対象となります。
- 途中退室した拠点が会議と関係のない拠点と通話中の場合は、その通話が切断されて会議に再接続されます。
- ネットワーク的に到達不能な拠点があるなどの理由 により、すべての拠点が再接続できない状態が継続 した場合は、全切断から15分後に会議自体が自動 終了します(その前に会議の予定終了時刻になった 場合は、その終了時刻に終了します)。
- 再接続の際に、拠点側のPJPの接続モードはチェックされません。会議から切断されてから再接続されるまでの間に異なる接続モードに手動で変更した場合は、再接続に失敗することがあります。
- 再接続の際にネットワーク的に到達不能な拠点が あった場合は、その拠点を除く拠点のみで会議の接 続トポロジを構成します。その際に会議から外され た拠点についても、会議開催中にネットワーク的に 復帰すれば、自動的に再接続されます。

ログインパスワード対応

ログインパスワードが設定された拠点PJP を会議 に招集できるようになりました。

設定画面での操作

RTV01設定画面より以下の順で選択します。

- ▶ 管理者用メニューの「拠点設定」
- ▶ 拠点の設定の「追加」または「変更」にて「ログインパスワード」を設定します。

tftpサーバ設定対応

tftpサーバーのアクセス制限を設定できるように しました。

本体のバージョン変更時に接続を許可するtftp サーバを指定します。

設定画面での操作

RTV01設定画面より以下の順で選択します。

- ▶ 管理者用メニューの「保守」
- ▶ TFTPサーバーの設定の「変更」にてアクセス許可を与える端末を「全て許可」/「IPアドレス指定」または「許可しない」から指定します。